



問 海浜公園内陸上競技場改修事業について問う

海浜公園内陸上競技場では管理棟の解体工事が始まり、改修工事が進みつつあることをうれしく思うが、総事業費が約29億4,000万円と、基本設計時から約4億7,000万円の大幅な増額となった理由は。また、経費削減のため計画を練り直したと聞かすが、当初計画より設備や機能が低下することはないのか。そして、計画どおり令和10年秋ごろの供用開始が可能であるのかを問う。

答 多様なスポーツも可能な第3種公認陸上競技場として整備する

総事業費増額の主な要因は、令和6年度に実施した測量調査および地質調査の結果を基に詳細な設計を行い、排水設備の更新や建築物および工作物のくい基礎の見直しなどを行ったことである。

また、経費を削減するため、アウトフィールドを全天候型から人工芝に、外周路舗装を脱色アスファルト舗装からアスファルト舗装に変更するなどの仕様変更を行ったが、当初の計画どおり第3種公認を取得できる陸上競技場として、また、サッカーやラグビーなどの多目的なスポーツも可能なインフィールドを備えた施設として、令和10年秋ごろに供用開始できるよう整備を進めていく。

その他の質疑・質問

- 議案第121号 津市まん中広場の設置及び管理に関する条例の廃止について
- 議案第122号 津市レークサイド君ケ野の設置及び管理に関する条例の廃止について
- 津市内の公設キャンプ場の在り方について
- 津市内へのテレビや映画のロケ誘致について
- ご当地グッズやキャラによる観光振興について

津市海浜公園内陸上競技場の完成イメージ図。多くの競技者が完成を待ち望んでいる



問 日硝ハイウエアリーナ内プールでの開催事業について問う

久居中央スポーツ公園内プールなどの公設のプールが廃止されている中で、日硝ハイウエアリーナ内プールは指定管理者により運営されている。指定管理者には市民の健康増進のためのプログラムの充実を期待するが、現在、どのようなイベントや教室が開催されているのか。また、水の負荷による筋力トレーニングにもなる水中ウォーキング教室は行われているのか。

答 利用者のニーズに合わせ、各種プログラムを実施している

現在、日硝ハイウエアリーナ内プールでは、利用者のニーズに合わせ、初級から上級まで各種プログラムを実施しており、初級・中級向けに水の抵抗を利用した歩行トレーニング、アクアビクス、アクアエクササイズなど、また、上級向けに水泳の種目別の大人スイム教室を開催している。

プールでの歩行トレーニングについては、1回当たり10～15人の利用があり、令和7年4月から9月までの集計では、定員825人に対して利用者578人と約70%の利用状況となっている。

その他の質疑・質問

- 所有者不明猫の対策について
 - 猫の不妊・去勢手術に対する補助金への津市の考え方は
 - 津市の空襲を風化させないために
 - どのような取り組みをしているのか
 - 「語り部」が高齢化などで少なくなっているが、戦争体験のない世代に伝えていく取り組みは

日硝ハイウエアリーナ内プールでは水中での歩行トレーニングが開催されている

